

平成26年度 第2回 むつ市地域公共交通活性化協議会 議事概要

|      |  |      |    |     |    |
|------|--|------|----|-----|----|
| 開催日時 | 平成27年2月25日(水) 15:30~16:00  |      |    |     |    |
| 開催場所 | むつ市役所 第3会議室  |      |    |     |    |
| 出席委員 | 13名  | 欠席委員 | 2名 | 傍聴人 | 0名 |
| 議事次第 | 1 開会<br>2 協議案件<br>(1)下北交通㈱「関根橋・大畑校舎線」の廃止について<br>(2)むつ市外出支援サービスの料金改定について<br>3 その他<br>4 閉会   |      |    |     |    |
| 議事概要 | <p><b>1 開会</b><br/>         (事務局進行により開会)</p> <p><b>【会長あいさつ】</b><br/>         総務政策部長の伊藤でございます。先ほどの運営協議会に引き続いての方は長時間となりますが、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>公共交通の厳しい状況につきましては、会議の度にお話しさせていただいておりますが、昨年は貸切バス料金の改定が行われており、27年度からはその影響が本格的に表れてくる見込みであるとのことで、利用者はもとより事業者にとっても厳しい状況になってくるとうかがっております。</p> <p>このような明るい光がなかなか見えてこない状況ですが、まずは、住民の皆様と共に可能な部分から取り組んでいかなければならないものと考えておりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。</p> <p>本日の協議案件ですが、下北交通さんと市介護福祉課からそれぞれ1件提出されていますので、ご審議の程よろしくお願いいたします。</p> <p><b>2 協議案件</b><br/>         (1)下北交通㈱「関根橋・大畑校舎線」の廃止について</p> <p><b>【会長】</b><br/>         (新委員の紹介の後) それでは協議に入らせていただきます。本日の</p> |      |    |     |    |

案件は、下北交通(株)の関根橋・大畑校舎線の廃止についてと、むつ市外出支援サービスの料金改定についての二つとなっております。初めに関根橋・大畑校舎線の廃止について下北交通さんから概要の説明をお願いします。

#### 【下北交通(株)】

配付資料に沿って説明させていただきます。

大畑校舎線は、昭和63年4月1日、大畑高校の生徒のために路線運行を開始しております。関根橋線については、関根橋自治会の方から要望があり、平成3年4月1日に運行を開始しております。

#### ◎大畑校舎線

- 運行便数：1日2往復
- 営業収支：大畑校舎生徒が利用の中心で、年々減少している。
- 輸送実績：生徒の減少に伴い減少している。
- 実態調査：平成26年9月の1ヶ月間（休校日は運休のため実質19日間）では、生徒を除く利用者数は合計で5人であった。

#### ◎関根橋線

- 運行便数：1日1往復
- 営業収支：年々減少している。
- 輸送実績：大畑校舎線より収益が多いのは、生徒の利用も含まれるためである。ただし、実績としては生徒の減少に伴い減少している。
- 実態調査：平成26年9月の1ヶ月間（30日間）では、生徒を除く利用者数は、大畑駅発7時55分＝11人、関根橋発8時11分＝19人、大畑駅発12時40分＝8人、関根橋発12時50分＝4人という結果であった。

実態調査の結果から、今後の運行について曜日や時間帯で維持することも検討しましたが、現在の会社の体力からは、難しいとの結論に達し路線の廃止を申し出たところであります。

#### 【会長】

関根橋・大畑校舎線についてですが、大畑校舎がこの3月をもって閉校になることに伴い当該路線を廃止したいということです。このことにつきましても、地元の大畑分科会で事前に説明をして分科会では了解を得ているということですが、ご質問等がありましたらお願いいたします。

**【委員】**

地元の分科会の了承が得られているのであれば良いかと思えます。この路線の利用者は極端な話99%が大畑校舎の生徒さんであり、高校が無くなるということはその利用者がいなくなりますので、当然バス会社としては路線の維持が困難になることは理解できます。

**【会長】**

分科会の雰囲気はどのような感じでしたでしょうか。いろいろ意見が出たのか、それとも、仕方が無いという感じでの結論だったのか。

**【事務局】**

大畑校舎が閉校になることは皆様ご承知で、地区の方は閉校になれば当然バスは無くなるだろうという認識でしたので、正に仕方が無いという感覚で、分科会では特段意見の対立も無く意見集約が図られております。

**【委員】**

地域の方々の意見合意がなされているのであれば尊重した方がいいと思えます。

**【会長】**

それではこの件につきましてはこの協議会としては了承するということでご異議ございませんでしょうか。

(異議なしの声)

**【会長】**

それでは意見集約が図られたことといたします。

**2 協議案件**

(2)むつ市外出支援サービスの料金改定について

**【会長】**

それでは次に案件の2つ目です。むつ市外出支援サービスの料金改定について協議に入りたいと思えます。介護福祉課から説明をお願いいたします。

**【介護福祉課】**

まず、資料1「むつ市外出支援サービス事業」について説明させていただきます。

◎事業の概要について

- 運行方法：平成17年度から市社会福祉協議会に委託して運行
- 対象者：・在宅の高齢者及び障害者で車いすまたはストレッチャーを利用しなければ外出することが困難な方  
・主に要介護3以上または身体障害者手帳の等級が下肢・体幹2級以上になる方
- 使用車輛：ストレッチャー対応車4台、車いす対応車2台の計6台
- 登録者数：261人（H26.12末）

利用料金については、平成23年度に一度改定しています。平成26年4月の消費税8%引き上げ時に改定を検討しましたが、この利用料金は、現金ではなく100円単位の利用券を購入して、それを組み合わせて支払うとなっていることから、間違いや混乱を招く恐れがあるということから改定を見送っておりました。

しかし、現在の利用料金はかなり低い設定となっており、一般のタクシー運賃や消費税の引き上げによる物価高騰なども考慮し、現状に見合った料金設定にしていかなければならないということから改定するものです。

◎改定の内容

- 会員登録料 1,200円 ⇒ 1,230円
- 利用料金 1kmまで 300円 ⇒ 600円  
5kmまで 800円 ⇒ 900円  
10kmまで 1,000円 ⇒ 1,200円  
以後、5km刻みで200円ずつの引き上げとする。

【会長】

ご質問等ありましたらお願いします。

【委員】

実施はいつからですか。

【介護福祉課】

平成27年4月1日からです。

【会長】

改定前は1 kmまでと3 kmまでがありました。その区分を無くした理由は何ですか。

**【介護福祉課】**

1 km区間の利用者の約4割の方が車いすで、むつ病院近郊の方が多く利用しています。一般のタクシー料金は、1.5 kmまで小型車で660円、中型車で670円位です。田名部・大湊地区ではタクシー会社さんも数社ありますし、利用者がタクシーなどの公共交通機関の利用を選択し、タクシーを利用するという機会も増えることとなります。

また、現在、車いす対応の車両が2台ありますが、老朽化しているものの買い換えも難しく、今後車両台数が減ることも想定されますので、公共交通機関の利用も促し混雑を緩和することも目的として改定を考えたところです。

**【委員】**

所有台数が将来減る可能性があるとのことですが、利用者の不便にはならないのでしょうか。

**【介護福祉課】**

このサービスは、予算を掛けて県内でも秀でたサービスになっておりますが、一般のタクシーを使える方もこのサービスを使っているという現状もありまして、徐々にですが対象者を重度者に絞ってきました。ストレッチャーでなければ外出、通院等ができない方を対象にして、真に必要な方へのサービスにしていきたいと考えております。

**【委員】**

そのようになったときには、利用者の不便にならないように民間のタクシー等にスムーズに移行できるような対応をしていただきたいと思います。

**【会長】**

他にありませんか。

**【委員】**

年度別の利用者の状況において、年々減少しているのは利用対象者を徐々に絞ってきたことが要因でしょうか。

**【介護福祉課】**

その通りです。

**【会長】**

他にございませんか。

無いようですので介護福祉課が説明したような内容で料金を改定することにご異議ございませんでしょうか。

(異議なしの声)

**【会長】**

異議なしということで提案のように今年4月から料金の改定について承認することといたします。

以上で本日の協議は終わりますが、その他ということで皆様から何か。

**その他**

**【委員】**

大畑校舎の変更に伴って、大畑校舎線無くするというのですが、できれば大湊高校、川内高校方面にもう1本なり2本なり、子ども達に合った時間帯のバスがあればいいのかなと思っております。スクールバスについてですが、年間20万にもなって、とても大変だという声を聞いておりますので、路線が無くなるのであればそちらの方に向けるような形が取ればいいのかなと思います。これは提案でございますので、できればご検討していただければと思います。

**【会長】**

ご提案ということですが、下北交通さんいかがでしょうか。

**【下北交通(株)】**

現在の私どもの路線は、むつ市内最西端は中央2丁目、及び下北駅となっております、それ以西はJRバスさんの路線となっております。当然ながらお客さんからのニーズがあることも無視できませんし、それに答えることが我々公共交通の使命だと思っています。現状を確認したうえでJRさんとより良い方向を目指したいということでご理解いただきたいと思ひます。

**【JRバス東北(株)】**

スクールバスの件ですが、当社では田名部から路線バスが出ております。この定期券が1ヶ月約1万9,000円くらいです。今までのスクールバスは実質的に下限が無く、路線バスよりも安い料金となっておりますので、今新しい料金制度が出来て、そこに大きな反動が出ており

ます。

年間の路線バスの運賃について、例えば田名部から大湊高校までを考えた場合に、夏休みと冬休みがありますので、定期券と回数券を組み合わせるとおそらく20万くらいになります。ですのでスクールバスが極端に高くなったのではなく今までが低かったため、適正運賃に近づいたと理解していただければと思います。

**【会長】**

他に何かありますか。

無いようでございます。それでは事務局に戻します。

**3 閉会**

(事務局進行により閉会)